

# VASS ミン副院長らが来学

## 佐々木学長、松木理事長と懇談

7月27日、国際交流協定校であるベトナム社会科学学院(VASS)のケン・ドック・ミン副院長ら5人が生田キャンパスを訪れ、佐々木重人学長、松木健一理事長、嶋根克己人間科学部教授と懇談した。

VASSは同国最大の政府系学術研究機関。本学とは2017年に協定を結んでおり、今年3月にはVASSの東北アジア研究所と本学の社会科学研究所が、国際交流組織間協定の再締結を交わすなど、緊密な共同活動を行っている。

一行は生田キャンパスを視察。佐々木学長、松木理事長と懇談し、日越外交関係樹立50周年を記念して9月にハノイで行われる国際シンポジウム



ミン副院長(左から4人目)ら訪問団と佐々木学長(右から4人目)、松木理事長(左から3人目)、嶋根教授(右端)

などについて話し合った。

また、9月の国際シンポジウムには佐々木学長と松木理事長も出席する予定で、3氏は「ハノイでの再会を楽しみにしている」と握手を交わした。

ご父母・保護者の会である育友会(小海祐資会)の支部懇談会が、7月から9月にかけて全国67支部62会場で開かれ、教職員が全国に赴き、授業や学生生活、キャリア形成支援などについて説明し、ご父母・保護者

# 育友会支部懇談会 全国62会場で開催



多くの会員が出席した神奈川東・西支部合同懇談会

の疑問や悩みに答えた。

神奈川東支部(澤部光太郎支部長・西支部(下鶴瀬正己支部長)合同懇談会は7月30日、生田キ

グループ面談



3年次男子のご父母は、「大学の雰囲気を知りたくて参加した。学生生活や就職支援について、教職員から話を聞くことができ参考になった。子どもとの会話のきっかけにしたい」と話した。

英語の音やリズムについて講演した笠原さん



## 文学部英語英米文学科 学術講演会

### 英語の音やリズム学ぶ

文学部英語英米文学科主催の学術講演会が6月28日、行われた。北海道教育大学旭川校教授で北海道英語教育学会会長の笠原究さんが、「Let's get more familiar with English sounds and rhythm!」という演題で、英語の音やリズムについて英語で講演した。

英語英米文学科では、年1回外部から講師を招き、講演会を開催している。今年度は対面(生田キャンパス)とオンラインで、計約100人の学生、教員が受講した。

講演はオールイングリッシュで、英語と日本語の音の違い、リズムなどについて解説した。笠原さんは「日本語は口からスタッカート気味に発音し、英語は喉から連続して息を出す」と違いを説明。受講者は教室で、あるいはマイクを通じて、単語や早口言葉などを発音し、英語特有のリズムや強弱について特徴をつかんだ。

### 育友会主催

### 生田キャンパス見学会

■日時=10月28日(土)  
【午前の部】10:20~11:30  
【午後の部】13:20~14:30  
■集合場所=9号館2階受付前

※当日は鳳祭(大学祭)の開催期間で、育友会役員による「お休み処・育友」も出店しています。



【詳細、申し込み】

申し込み 10月13日(金)まで

# 2023専修大学カップ

## 南瀬谷ライオンズ 2度目の優勝

### (横浜市瀬谷区代表)

### 地域とともに

社会貢献活動

スポーツを通じて神奈川県内の子どもの健全育成を支援する「2023専修大学カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会」(神奈川県野球連盟共催)が8月4日から10日まで、県内の4球場で開催され、各地区の代表54チームが熱戦を繰り広げた。

決勝戦は10日、バッティングパレス相石スタジアムひらつか(平塚市)で行われ、南瀬谷ライオンズ(横浜市瀬谷区代表)が元石川



準優勝の元石川サンダーボルト

サンダーボルト(横浜市青葉区代表)との打撃戦を14-11で制し、2年ぶり2度目の優勝を遂げた。



佐々木大会会長が優勝旗を授与

長(佐々木重人学長)から賞状・優勝旗、優勝カップが贈られた。3位の山田パッファローズ(横浜市都筑区代表)と清水ヶ丘ジャイアンツ(横浜市南区代表)を含む入賞チームに



司会の松本さん

は、記念のメダルが授与された。また、優秀選手賞には南瀬谷ライオンズの西澤遥斗選手(6年生)が、敢闘賞には元石川サンダーボルトの井端巧主将(6年生)が選ばれた。

優勝チームは、8月21日にtvk(テレビ神奈川)の「猫のひたいほどワイド」に出演。また、熱戦の模様は27日、同局で特別番組として放送された。

開閉会式の司会は、松本ずさん(国コミュ3)が務めた。

第17代王者に輝いた南瀬谷ライオンズ



### 熱戦の軌跡